

病院を切り盛りする屋台骨

# 医療事務

責任感と正確性★★★

受付や会計では病院の顔として患者さんに応接する医療事務スタッフですが、実はその業務の中心を占めるのは「レセプト」と呼ばれる医療費の請求書を作成するお仕事です。外来、病棟、手術室と様々な段階で提供される医療サービス、余さず正確に、健保組合や市区町村に請求することが求められ、まさしく病院のバックヤードを切り盛りする役割を担っています。



## 01 レセプト業務

病院の収入を支える

「レセプト」とは診療報酬明細書とも言い「発生した医療費を月ごとにまとめたレシートのようなもの」です。毎月末にレセプトを作成し、翌月10日までに「患者さんの情報に入力ミスはないか」「記載されている傷病名と行った診療行為、処方薬などの整合性は取れているか」などを1件ずつ点検、修正するため、専門知識やスキルが必要となるお仕事です。



これがレセプト!



外来では約 6000 件、病棟では約 230 件ものレセプトを毎月点検します!

### 診療報酬

(医療機関が受け取るお金)

健康保険組合、共済組合、市区町村など  
7割以上を負担

この部分を請求するのがレセプト業務!

保険負担

患者負担

患者さんが最大3割を負担

### 医療の「点数」

医療の技術やサービスにはそれぞれ点数がついており、1点10円で医療費が算出されます。診療報酬点数表に記載された点数と実際に行われた処置内容が合っているかどうか確認することもレセプト業務のひとつ。専門知識を持つ医療事務スタッフだからこそできるお仕事です。

## 受付・会計業務

病院の顔として患者さんを出迎える

## 02



患者さんが最初と最後に訪れる窓口運営業務。病院のお仕事は、患者さんを受け付けることで始まり、治療費を計算して精算を行うことで終了します。いつも笑顔の対応を心掛けています。

## 03

### 入院患者さんを 手続きの面からサポート 病棟業務

入院診療費の請求が主な業務です。医療費が高額になる場合が多いため、患者さんの負担を軽減する高額療養費制度の利用や生命保険の申請など入院費用に関わる面からも入院患者さんをサポートします。



## 04

### 経営の質向上を目指す 統計作成業務

外来、入院部門別の患者数や病棟稼働率、患者紹介率等の統計データを作成します。病院の運営状況を確認する資料となります。

患者さんが多く来院される地域とその要因を統計データから導き出すなど、分析力を求められる仕事も多いです。

